

令和7年度生徒指導サポート実践校「特別活動の取組事例」

学校名	海田町立海田中学校	対象となる主な学年	全学年
取組事例名	「コグトレ（認知機能向上）」		

◆ 生徒の実態及び取組を通して育てたい生徒像

生徒の実態	取組を通して育てたい生徒像
学校アンケートより、学習面におけるつまずきに対する悩みを抱えている者が多くみられる。授業内容の理解が十分に進まないことや、努力しても成果につながりにくい経験を重ねる中で、学習への不安や苦手意識を強めている生徒が少なくない。また、そのような経験から、否定的な自己認識をもつ生徒も多い。	コグトレの認知機能強化トレーニングを通して、学習の土台となる認知機能を高め、自分の可能性を信じて前向きに挑戦し続ける生徒を育てたい。



◆ 取組の具体的内容

取組を実施する意図及びねらい
見る、聞く、想像するなど教科の内容の土台となる、認知的機能の向上を目指して行う。
取組の流れ・創意工夫・生徒の変容等
<p>1 実施日 毎週木曜日、朝のSHRの10分間で行う。 (木曜日以外は朝読書)</p> <p>2 内容 (事前指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間で継続的にできる。 ・コグトレの効果の説明を通して、自分自身を見つめ直す機会にする。 <p>(取り組み内容①～覚える～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最初とポン <ul style="list-style-type: none"> ・教師が2つまたは3つの文章を読み上げる。 ・生徒は各文章の最初の単語だけを覚える。読み上げる文章に動物の名前が出てきたら手を叩きます。 ・教師が文章を読み終わったら、生徒は覚えている最初の単語を書く。 <p>(取り組み内容②～数える～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○記号探し <ul style="list-style-type: none"> ・同じ記号を探しながら何個あるか数える。 ○探し算 <ul style="list-style-type: none"> ・となりあった数字を足して、既定の数字になるものを探して困む。 <p>(創意工夫した内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員間の研修を通して、個人差を認め合い、速さや正確さのみを評価するのではなく、集中して取り組む姿勢や粘り強さを価値付ける声掛けを意識した。

◆ 成果（○）と課題及び今後に向けて（●）

○「楽しい」「面白い」「この勉強なら自分もできる」という声が多い。
○生徒の声にもあるように、意欲的に取り組む生徒が多い。
●今後、成果を視覚化できるように工夫する必要がある等。コグトレは、積み重ねのトレーニングのため、継続的な取組が必要である。
●やって終わりになっている場面が多く、このトレーニングにどのような効果があるのかを説明したり、自分自身の課題に向き合う振り返りをしたりする時間が確保できていない。